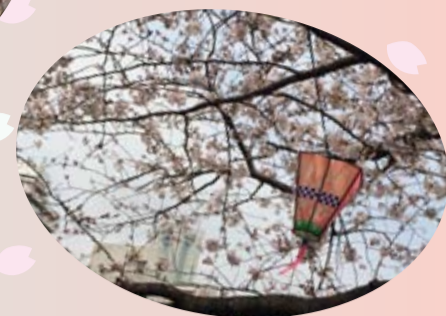


やっと春らしい気候になってまいりましたね。神奈川ダイハツの松川です。神奈川ダイハツ本社前の桜は満開になりました。今年は例年に比べると開花から満開までの期間が長く感じました。気候の影響と思いますが、おかげで満開の桜に見守られながらの入社式となりました。今回はその「入社式」の模様をお伝えいたします。



4月1日より、営業スタッフ8名、事務スタッフ2名、サービススタッフ14名の総勢24名が神奈川ダイハツの新たな仲間となりました。皆、神妙な面持ちでだいぶ緊張している様子でした。

私からは、「人から学ぶこと」「お客さまへの感謝」「役割と責任」「法令遵守」「健康管理」など毎年新入社員に伝えていることではありますが、今年もいち社会人として、いち神奈川ダイハツのスタッフとして大切にしたいことを挨拶の中で話させていただきました。

また、ダイハツ工業 三井社長からは「ダイハツ100年プライド」「DNA=ダイハツ、ならでは、あたらしく」の2つの言葉をキーワードに笑顔で前向きに自分を乗り越え成長できるように、とお祝いの言葉をいただきました。

不安と期待を胸に、新たな一歩を踏み出す彼らの励みになればと思います。



さて、毎年恒例ですが、今年も新入社員を代表して、3名の新入社員にこれからの抱負を語ってもらいます。



「こんにちは！菊池翔伍と申します。社会人1年目ということで、慣れないこと、わからないことだらけだと思いますが、先輩、上司の方々から多くを学び、早く一人前と呼ばれるようになりたいです。また、お客さまやお店に必要とされる人間になりたいです。」(写真右)

「初めまして！倉持優美です。常に学ぶ心を持って日々精進できるようにがんばります！」(写真中央)

「この度、神奈川ダイハツにサービススタッフとして入社いたしました杉浦弘明と申します。まだまだ未熟者ですが、覚えることはしっかり覚えて頑張っていこうと思います。どうぞよろしく願いいたします。」(写真左)



これから困難な壁にぶつかることがたくさんあると思います。特にこの1年は学ぶことが非常に多く、とまどうこともあるでしょう。知識を身に着けるだけでなく周りへの感謝の心を忘れずに、彼ら一人一人が自分を誇れるような社会人になってほしいですね。彼らの1年後を楽しみにしております。